



Part 1 (新着資料から)

〈BOOK〉『近世漢方治験選集』

日本の漢方医学はどのようにして出来上がったか。これを解き明かしてくれる優れたものの選集である。22人の医家が登場して、中国から導入された最新医学を日本漢方医学へと形作っていく。そもそも日本漢方の源流は、平安時代の丹波家と半井家である。ことに半井家は室町時代の終わりには多くの優れた医家を輩出し、曲直瀬道三によりもたらされた最新の中国医学が席卷するまで、医界に君臨する。その後曲直瀬道三が提唱した医学体系（後世派）がその当時の主流となり、「傷寒論」への原点復古を目指した古方派の台頭まで、日本医学を主導した。さらに古方派の吉益東洞により、日本漢方医学は百花繚乱の勢いをもち、和田東郭の折衷派も誕生

(名著出版 2013-2014 全13巻, 別録)

していく。しかしその後のオランダ医学（蘭方）の流入と明治維新後の西洋医学の導入により、あれほど華やかな日本漢方医学は衰退していく。この「近世漢方治験選集」は、優れた医家たちの治療書を復刻するという意義だけでなく、近世における日本漢方医学の隆盛と衰微の原因を語っている。漢方は難しい。まして古文字はなおさらである。しかしじっくり読んでいくと意外と読めるもので、今の医療とそうかわらないことに気づく。古い世界は新しい世界に通じていると、この選集は語っているようである。

臨床特命教授 奥川 斉
(薬学臨床教育センター)

〈eBOOK〉『Meyler's Side Effects of Drugs. 16th ed.』

(Elsevier 2015)

Meyler's Side Effects of Drugs. は、医薬品の副作用と相互作用に関する最新の論文を世界中から収集し、網羅した書籍です。1957年に第1版が発行され、以後、50年以上にわたり世界中で活用されています。本邦では薬剤師国家試験でも選択肢の1つとして出題されていることから、いかに、著名な書籍であるかがわかります。本学では2015年に発行された第16版から電子版が採用されました。冊子体は、2006年に発行された第15版で全6巻、4000ページであったものが、第16版では全7巻、7000ページを超えています。冊子体では、膨大な索引の中から目的のページを探し、読みたい元論文はPubMedなどを使って検索

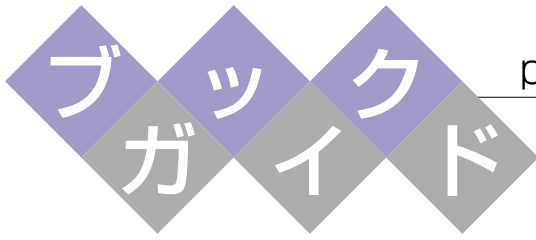
する必要があり、気軽に使用でき、かつ、日常的に利用できる便利な冊子とは言えません。電子版では、約1500の医薬品について、索引の「医薬品名」あるいは「副作用名」から本文がリンクされており、本文もpdf形式になっているため、閲覧するための特別なソフトウェアも不要です。また、本文中の引用文献も引用文献番号からリンクされており、元論文へのアクセスも容易になっています。図書館の電子ブックリストからアクセス可能ですので、ご活用ください。

准教授 波多江 崇
(薬学臨床教育センター)

もくじ CONTENTS

ブックガイド part1 (新着資料から)	
奥川斉・波多江崇	1
ブックガイド part2 (専門分野別) 中島園美	2
新米図書館長 内田吉昭	3
受入図書から	4~5

Topics 図書館の新しい使い方	6
グラフと表で見る図書館統計	7
薬剤師のためのDI資料(30) 杉山正敏	8
2016年度学術雑誌について・お知らせ	8


 part 2 (専門分野別)
BOOK GUIDE


「私たちが見ている世界は真実か？」

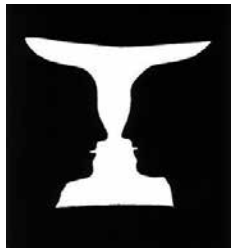
映画を心理学的な視点から見てみると・・・

 講師 中島 園美
(臨床心理学研究室)

私たちは日々それぞれが何かを見て感じている。それは自身にとっては疑いのない真実ではあるように思っているが、果たしてそれは真実でしょうか？

私たちがあることを知ると、それに対して自分なりに感じたり解釈したりします。一般的にはそれらを全部含めて「認識」という言葉を用いていますが、心理学では「認知」と呼んでいます。そして「認知」は、それぞれ自分の幼い頃からの経験や知識に基づき理解したり解釈したりするため、同じ出来事に遭遇しても、人によって微妙に違ってきます。もちろん大きく変わってくる場合もあるでしょう。他の人の認識が自分のものとは大きくかけ離れ「えっ、どうしてそんなふうに捉えるの？」というふう感じた体験はあるのではないのでしょうか。

例えば、ストレスからうつなどの精神的症状が生じた場合、一般的な捉え方とのズレが大きくなります。その場合は「**認知の歪み**」が生じている、という言い方をします。このように、実はストレスなどによっても「認知」が変化してくることもあるのです。



まず、みなさんに「認知」の不確実なことを体験してもらいたいと思います。左の図を見て下さい。

何が見えるでしょうか？

この図はルビンによって「図と地」の概念を説明するために作成されました。社会心理学でも紹介しているので、選択された学生は既に見たことがあります。 「ルビンの盃」(Rubin, 1921) という非常に有名な図です。

この図は人によって、「盃」に見えたり、人の「横顔」に見えたりという現象が生じます。心理学的に盃に見えない人は精神的な問題を抱えている、ということではないので安心して下さい。これは単に、盃に見えた人は白色の部分に意識を向け「図」と認知し、黒色の部分を「地」つまり背景として認知したということです。横顔に見えた人は、全く逆に認知していることとなります。ここで、盃に見えた人は、「黒色の部分を意識して見て下さい」と指示されないと、その人は「これは盃の絵である」とずっと信じていることになるでしょう。もちろん、横顔に見えた人には「白色の部分意識して見て下さい」というまで、盃の存在に気がつかないかもしれません。

私たちはこのように一旦、思い込むと他のことが見えなくなってしまうところがあります。そこで、同じことを見てい

ても、立場、状況、光の当て方などによって、人はそれぞれ異なる風景が見えている、と言えるのでしょうか。

今回はその「認知」という観点から見ることができ、ラストで「えっ!」と驚いてしまい視点の転換(認知の変化)が起きる映画を紹介したいと思います。

シックス・センス: The Sixth Sense 1999年公開

制作国 アメリカ

監督: M・ナイト・シャマラン 主演: ブルース・ウィリス

ストーリー: 小児精神科医のマルコムは、ある晩、自宅に押し入ってきた元患者ヴィンセントによって「自分を救ってくれなかった」と言われ銃で撃たれてしまいます。ヴィンセントは目の前で自殺し、マルコムの魂に大きな傷を残すことになりました。それから1年後、ヴィンセントを救えなかったことを後悔していたマルコムは、よく似た感じの心を閉ざした8歳の少年コールに出会い彼を助けたいと願います。少年は死者が見える「第六感(靈感)」を持っていて、死者が見えることにおびえ、また母親や友達からもその苦しさを理解してもらえず孤立していました。死者が見え、死者が自分のところに現れる意味をマルコムとともに探していきます。そして、死者が救いを求めて自分のもとに現れていたことが徐々にわかってきます。

最後の部分を除いたストーリーはこのようなものです。そして、最後の数分で「図と地」の転換のようなことを私たちは体験することになります。映画を見て楽しみたいと考えている方は、ここで読むのはストップしてもらい、映画を見た後に読んでもらいたいと思います。

ラストでは、マルコムは実はヴィンセントに銃で撃たれて死亡していたことが明らかになります。マルコムは死者であると知って映画を振り返ってみると、違うストーリーが見えてきます。コールを救いたいと願っていたマルコムは、実は他の死者と同様にコールに救われるために関わっていたことや、コールの問題を解決しているようで実は自分の問題に向かいあっていたことが見えてきます。

「友だちが見ている風景ってどんなものかな？」
「患者さんが見ている世界ってどんなものかな？」

とその人たちから見えている風景(ストーリー)を想像したり、教えてもらったりすることで、その人たちのところに少し近づけるのではないのでしょうか。

新米図書館長



図書館長 内田 吉昭
(数学研究室 教授)

私の専門は数学です。その中でも結び目理論という紐の結び方からいろいろな現象を研究しています。ネクタイの結び方から DNA や BSE のプリオンの形状などの薬学に
関係ありそうな分野も研究対象です。

とはいうものの、薬学部の図書についての知識は皆無です。数学ならわかる図書館に必要な文献も、薬学に関してはわかりません。それより、神戸薬科大学に赴任して9年目になりますが図書委員すら経験しておりません。図書館長としての職務内容はもちろん、図書館の組織運営に関する基礎的な知識も情報もありません。4月までの短い期間に、図書館長の畑公也先生から色々な引き継ぎを行わなければなりません。学生には試験前の一夜漬けはよろしくないと指導している一方で、図書館業務については一夜漬けになりそうです。

新米図書館長として気になるのは、やはり図書館運営費と雑誌の購入費です。前任校は国立大学であったため、運営費交付金の減少と雑誌の値上げにより毎年の教室会議で雑誌の削減が議題となりました。電子ジャーナル化に伴う費用等も議論されました。ところが神戸薬科大学に赴任してからは、数学の専任教員は私以外におらず、雑誌の件に関しては1年に1度の雑誌に関するアンケートに回答するぐらいでした。しかし図書館長としてこれから予算の事や配分も考える必要があり、頭の痛いことになりそうです。さらに、大学の建物の一連の改修工事の中に1号館も含まれており図書館の部屋のことも考えないといけなかつたかもしれません。

大学図書館にとって研究上必要な情報を効率的に提供することは大事なことです。電子ジャーナル化により、研究室に居ながら世界中のジャーナルにアクセスできるようになりました。いくつかの数学の雑誌も出版社との契約の関係でしょうか、大学のコンピューターからアクセスできます。分厚い製本された雑誌の山から必要な論文を探しだして文献複写をしていたのはついこの前のことですがずいぶんと便利な環境になりました。この利便性を継続していきたいと思います。さらに、多くの学生がスマートフォンやタブレットを持っています。スマートフォンや

タブレットと文献複写などの連携も可能であれば考えたいと思います。また、電子ジャーナルだけでなく最近増えてきている電子書籍についても考える必要があると思います。

しかしながら、図書館には紙の雑誌や本があります。電子化された書類は知りたい情報にピンポイントで瞬時に行くことができますが、寄り道をする事ができません。探していた論文の雑誌の中にたまたま見つけた論文が研究に役立ったり探していた本の近くにあった本がおもしろい本であったりすることがあります。私自身たまたま本屋で見つけた野矢茂樹著「論理トレーニング」が論理を日本語で解説していて面白そうな問題が掲載されていました。その例文のなかに香西秀信著「反論の技術」がありました。授業の役に立つと思って図書館のデータベースで調べました。ところが本学の図書館には入っていませんでした。しかし他大学所蔵も調べて近隣の大学にあることがすぐにわかりました。電子化だけの情報だと「論理トレーニング」を手取ることは無かつただろうし、コンピューターでの検索がなければすぐに「反論の技術」をすぐに探すことができなかったでしょう。町中の本屋さんから近隣の大学の情報へと図書館を通じて広がりました。

図書館は一般教養を高める場所でもあります。今年の大学入試センター試験の国語の問題は、第1問は価値観が多様化した社会における現代の子どもについての評論文で第2問は1950年代の小説でした。残念ながら本学では入試科目に国語がありません。そのために、あまり評論文や小説などをあまり読まずに入学してきた学生がいるかもしれません。文章を正しく読みこなせる読解力があれば良いのですが、勉強しなかつたために読解力がないのならば少し困ったことになりそうです。教科書などを読んで文章が難しいと感じる学生はぜひとも図書館に行って、評論文などを読んでみましょう。湯川秀樹・寺田寅彦・中谷宇吉郎などの本でも良いと思います。

何も読みたい本がなければ、
「ご冗談でしょう、ファインマンさん 1・2」岩波書店
を読んでみてはどうでしょうか。

書名	著(編)者名	出版社
生命科学・医療系のための情報リテラシー 第2版	飯島史朗, 石川さと子	丸善出版
わかりやすい薬学系の物理学入門	小林賢他	講談社
ニュートリノで探る宇宙と素粒子	梶田隆章	平凡社
薬学生のための基礎化学	中山尋量, 岩木和夫	廣川書店
LC/MS, LC/MS/MSの基礎と応用	日本分析化学会	オーム社
薬学機器分析	萩中淳, 和田昭盛	廣川書店
生命科学における分析化学	中村洋他	朝倉書店
有機合成実験法ハンドブック 第2版	有機合成化学協会	丸善出版
ブルース有機化学 第7版	Paula Y. Bruice	化学同人
The chemistry of organogold compounds	Zvi Rappoport他	John Wiley & Sons
Molecular biology of the cell 6th ed.	Bruce Alberts他	Garland Science
細胞培養トレーニング(細胞工学別冊)	西方敬人他	学研メディカル秀潤社
ゲノム編集成功の秘訣 Q&A(実験医学別冊)	山本卓	羊土社
医学・生命科学の研究倫理ハンドブック	神里彩子, 武藤香織	東京大学出版会
医薬品開発のための統計解析 改訂版	芳賀敏郎	サイエンティスト社
添付文書がちゃんと読める統計学	山村重雄, 竹平理恵子	じほう
臨床に不可欠な学び方覚え方テクニック	デーソン・エバンス他	プリメド社
iPS細胞を用いた難病研究(遺伝子医学MOOK27)	中畑龍俊	メディカルドゥ
Textbook of medical physiology 13th ed.	John E. Hall	Elsevier
図解機能形態学:みてわかる薬学	松村譲児	南山堂
レーニンジャーの新生化学 第6版	レーニンジャー他	廣川書店
糖鎖の新機能開発・応用ハンドブック	秋吉一成他	エヌ・ディー・エス
休み時間の薬理学 第2版	丸山敬	講談社
目で見る薬理学入門 第3版	医学映像教育センター	医学映像教育センター
標準病理学 第5版	北川昌伸, 仁木利郎	医学書院
薬学領域の微生物学・免疫学 第2版	辻勉他	廣川書店
絶対使える!臨床検査値:薬剤師のための地域医療連携スタートBOOK	菅野彊, 井上映子	南山堂
救急薬学(薬のプロとしての資質とその在り方1)	今井徹	京都廣川書店
薬学生のための病態生理と薬物治療	厚味厳一他	医学評論社
薬学領域の放射科学	飯田靖彦他	廣川書店
糖尿病・代謝・内分泌 第4版(病気がみえる3)	医療情報科学研究所	Medic Media
薬学生のための新臨床医学 第2版	市田公美, 細山田真	廣川書店
ストレス学ハンドブック	丸山総一郎	創元社
精神薬理学エッセンシャルズ:神経科学的基礎と応用 第4版	スティーブン M. ストール	メディカル・サイエンス・インターナショナル
がん化学療法レジメンハンドブック 改訂第4版	遠藤一司他	羊土社
基礎から学ぶ医療経済評価:費用対効果を正しく理解するために	医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団	じほう
メンタルヘルスを学ぶ:精神医学・内科学・心理学の視点から	村井俊哉他	ミネルヴァ書房
薬学領域の食品衛生化学 第2版	長澤一樹他	廣川書店
健康食品の基礎知識 新版	芝紀代子他	じほう
薬の博物館:日本人と薬の歴史	前川久太郎, 青木允夫	日本図書センター
薬学生・薬剤師のためのキャリアデザインブック	西鶴智香	薬事日報社
医薬品医療機器等法・薬剤師法・毒劇法解説	翁健他	薬事日報社
医薬品の安全性と法:薬事法学のすすめ	鈴木利廣他	エイデル研究所
明解わかる薬価基準	市川知幸	医薬経済社
薬局管理総論	秋葉保次他	薬事日報社
生物薬剤学 改訂第3版	林正弘, 谷川原祐介	南江堂
化学構造と薬理作用:医薬品を化学的に読む 第2版	西出喜代治他	廣川書店
わかりやすい物理薬理学 第6版	河島進	廣川書店
調剤学演習(京都廣川"パザパ"薬学演習シリーズ10)	小林道也他	京都廣川書店
生薬大事典:歴代日本薬局方収載	木下武司他	ガイアブックス

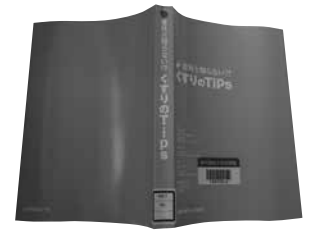
(化学・医学・薬学分野より一部抜粋)

『意外と知らない!?くすりのTips』

井上祥, 田部井正 編 メジカルビュー社

この本は、細分化された専門医師制度では、専門外の診療科で使用される薬について基本的な情報を医師に提供する必要性を示しています。まさか…と思う方もおられるでしょう。しかし、この本は 30 名以上の現役医師によって執筆されており、1 人の医師の偏った見解ではありません。この本を読むと、薬学部で学んでいることが現場で使えることがわかります。学生生活で勉強の意義や目標を見失いかけている学生におすすめです!

(T.H.)



『世界史を変えた薬』

佐藤健太郎 著 講談社現代新書

もしコロンブスが航海前にビタミンCを知っていたら、もしエールリッヒが菌の染色に気づかなかつたら、歴史は変わっていた? 「もしクレオパトラの鼻がもう少し低かつたら、世界は変わっていた」のように歴史のifを薬で紹介。講義で学ぶキニーネやスコポラミン、アスピリンなどが世界を変えてきた経緯を、歴史とともにひも解く。化学構造なども示しつつ、科学者が薬を発見していく様子も解説。薬学の学びにさらに奥深さが加わる、読みやすい一冊。

(S)



『わたしのなかのあなた』

ジョディ・ピコー 著 川副智子 訳 早川書房

13才の少女アナは急性前骨髄球性白血病の姉ケイトのドナーとして生まれました。ケイトの延命に必死な母に強いられ骨髄などを提供してきましたが、自分の体に対する権利を守るため両親を訴え裁判を起こします。章ごとに登場人物の複雑で愛に満ちた思いが感じられ、2009年に映画化されたときは全く違う衝撃のラストには医療倫理の大切さや命の儚さを考えさせられます。薬剤師など様々な視点から読んで頂きたい作品です。

(Y.N)



『神様のカルテ 0』

夏川草介 著 小学館

信州にある 24 時間 365 日営業の本庄病院で働く内科医栗原一止。エピソード 0 ということで医師国家試験直前の仲間たちの友情、研修医として働くこととなった一止の医師としての葛藤などが描かれています。「命に対して傲慢にならねえことだ」「優しさというのは想像力のことです」登場人物の台詞ひとつひとつに私は感銘を受けました。医療に携わる薬学生としても多くのことを考えさせられる一冊です。是非手に取って読んでみて下さい。

(H.H.)



『ブラック オア ホワイト』

浅田次郎 著 新潮社

浅田次郎といえば時代小説。そんな先入観があったので、著者久々の現代小説ということでも手に取ってみました。バブル絶頂期に年老いた商社マンが語る夢物語。商社マンの人生と日本の近現代史が絡み合っ織り成される数々の夢物語が我々を思いも寄らない所へ誘います。黒と白、昼と夜、善と悪、夢と現が折り重なって溶け込んでいく不思議な世界へどうぞ。あなたは今夜どちらの枕で眠りますか? ブラックオアホワイト?

(Y)



『ハリス・バーディックの謎』

クリス・ヴァン・オールズバーグ 絵と文 村上春樹 訳 河出書房新社

最後に絵本を読んだのはいつですか。絵本といえば子どもが読むものという印象を持っている人も多いと思いますが、この絵本は大人のほうが楽しめるのです。ページをめくるとまず、少し怖いような奇妙な絵に惹きこまれます。どういう場面なのかなと文を読むも、これもミステリアスで、謎は深まるばかり。こんなに想像力をかきたてられる本はめったにないでしょう。ぜひ、手にとって、不思議な世界をご堪能ください。

(M)



Topics 図書館の新しい使い方 ～ラーニング・コモンズ開始から一年～

2015年4月に3・4階閲覧室をラーニング・コモンズとして試験的に開放して1年が経過しました。ここでは、この1年を振り返り、新しい利用が拡がりつつある図書館をご紹介します。



ラーニング・コモンズとは？

ラーニング・コモンズとは、主に複数の学生が集まって、自由に会話をしながら学習ができる場のことを指し、現在多くの大学で設置がすすんでいます。

当館では2015年4月に館内閲覧室をラーニング・コモンズとして試験的に開放しました。

設備としてホワイトボード、デスクトップPC、貸出用ノートPC、プロジェクタなどを備えており、必要に応じて図書館スタッフがサポートしています。

2015年9月には3階閲覧室の吹き抜け部分（ブラウジングコーナー）をラーニング・コモンズに最適な多目的スペースとして改装し、より利用しやすくなりました。（右写真参照）



ホワイトボード、ノートPCを使ったグループ学習



こんな使い方をされています

始まった当初は、授業の課題をする学生のグループ学習の場所として多く利用されていましたが、季節が進むにつれ様々な利用の仕方がされるようになりました。例えばこれまでに下記のようなことにも使用され、その使い方には拡がりが出てきています。

- 授業、SGD（スモールグループディスカッション）
- 研究室のゼミ活動（ミーティング・発表練習など）
- 国家試験対策勉強会
- 図書館主催のワークショップやガイダンス など



3階閲覧室でのSGDの様子

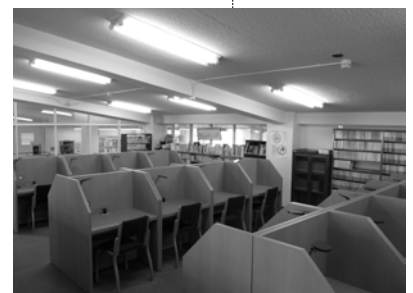


目的別に使い分けできます

館内にはこれまでどおりの静かな環境も残っています。第1・第2自習室は常時静かな環境を維持するサイレントスペースです。

静かに自習したいときはサイレントスペース、グループで話し合いたい学習にはラーニング・コモンズ、というような使い分けが可能です。

試験期間には、館内全体をサイレントスペースとしており、試験勉強の場としても多くの学生に利用されています。



2015年9月に改装した第2自習室（左が改装前、右が現在の様子。自習に最適な個人用の机に変更した。）

グラフと表で見る 図書館統計

現在、研究のあり方や研究成果の公表をめぐる様々な変化が起きています。本学の状況も合わせて、ここにご紹介します。

●研究成果と学術雑誌

新しい発見や研究成果は公表することで、初めて社会的に認められます。また、公表された内容を受けて、新たな発見が生まれ、世界は発展してきました。

ガリレオの時代は、パトロンに研究結果を記した図書を捧げることが発表でした。現在は成果を「論文」にして「学術雑誌」に掲載することが発表となっています。



一般的にイメージする「雑誌」は付録がついていたり、コンビニでも買うことのできるものですが、学術雑誌は主に学会などが会費をもとに出版していた論文雑誌です。会員以外には流通せず手に入りにくいという弱点がありました。

科学技術の発展と共に、専門の出版業者によって多くの学術雑誌が刊行されるようになりました。そのほとんどは今、インターネットで世界中どこからでも読むことができます。本学でも図書館ホームページの「電子ジャーナルリスト」からアクセスできます。

ところで、多くの雑誌を出す出版社は年々雑誌の価格を上げる傾向にあり、雑誌を購入できる資本の差がそのまま研究の差、科学技術発展の差となってしまう危機が指摘されるようになりました。

これに対抗して、研究成果のインターネット上での無料公開を目指そうという「オープンアクセス」という動きが登場します。

無料公開の方法はいろいろありますが、アメリカやヨーロッパでは公的資金を受けて研究する際に、その成果はオープンアクセスにすることと条件がつくことも多いです。これは、税金などを使って得られた結果は、広く社会に還元されなければならないという考えに基づいています。

●日本の状況

国際的なオープンアクセスの動きに対し、日本でも様々な対策が始まりました。

まず、2013年4月以降に博士号を取得した場合、その学位論文の無料公開が原則となります。

また、各大学や研究機関が研究成果を発表する専用のサイト（機関リポジトリ）を作成し、そこに所属する研究者の博士論文や研究成果を公開していくことを推奨しています。特に公的資金で行われた研究は、成果および研究データを保存、公開して行く方向で検討されています。

●神戸薬科大学の取り組み

神戸薬科大学でも2013年11月から「神戸薬科大学機関リポジトリ」を公開しました。（図1）

2013年4月以降の学位論文（博士論文）と教養・社会薬学系研究室が発行する研究論集「Libra」の全文を公開しています。

図2はリポジトリに掲載している論文のダウンロード件数をグラフにしています。

2016年1月現在、毎月平均約366件ダウンロードされています。また、国内のみならず、様々な国からのアクセスがあります。機関リポジトリは特別なデータベースを経ずに、Googleなどの検索エンジンでも直接検索してアクセスできるという利点があるためと考えられます。

最近ではオープンアクセスの論文の引用件数が増加していることも報告されています。

こうした動きはまだ始まって間もないので、今後もいろいろな変化があると予想されます。学生の皆さんが研究者や薬剤師として働くころ、より良い環境であるように、図書館も努めていきたいと考えています。



図1：神戸薬科大学機関リポジトリ (<https://kobeyakka.repo.nii.ac.jp/>)

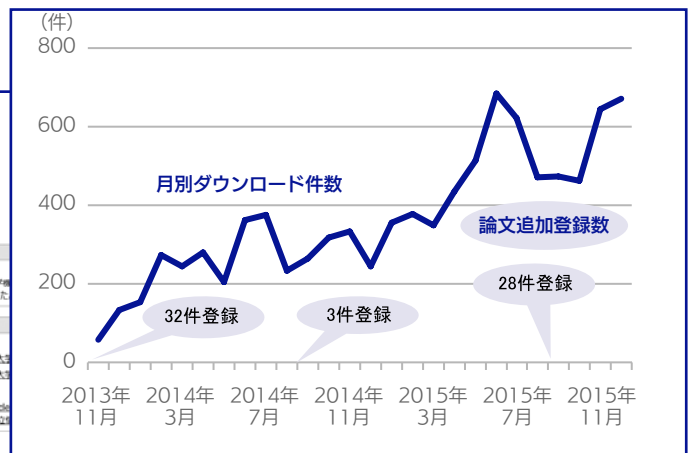


図2：機関リポジトリ掲載論文月別ダウンロード件数と論文追加登録数

薬剤師のためのDI資料 30

『ここが知りたかった腎機能チェック —薬剤師が処方せんと検査値から腎機能を評価するコツ—』

三宅健文 編 南江堂 2015

日本病院薬剤師会平成26年度「病院薬剤部門の現状調査」によれば、病棟薬剤業務実施加算の算定率は、500床以上の施設では36.4%、300～499床では27.9%である。準備中、算定できるよう検討中を含めると、500床以上の施設では70.7%、300～499床では55.3%と、着実な普及が見込まれる。一方、平成26年10月現在の日本の高齢化の状況は、人口1億2,708万人中65歳以上が3,300万人(26.0%)、75歳以上が1,592万人(12.5%)であり、今後さらに高齢化が進む。高齢化に伴う腎機能低下症例や腎疾患症例では、薬剤の用法・用量の調整や薬剤の選択等を適切に行うことにより、処方薬を必要最小限にする、あるいは

副作用を回避する、などポリファーマシー削減に繋がる処方提案が薬剤師に期待される。本書は、腎臓の機能と慢性腎臓病の簡潔な解説から始まり、代表的な薬剤を中心に腎機能に応じた投与量の調整が必要な理由、腎障害を引き起こす機序等をわかりやすく説明されている。さらに、病院と薬局を想定した22症例の処方提案例や疑義照会例が示されている。ここから学ぶ基本的な考え方を応用することにより、医療の最前線での病棟薬剤業務や薬局での患者個々の薬剤管理などの向上が期待される。

教授 杉山 正敏
(薬学臨床教育センター)

2016年度学術雑誌について

●購読中止

(電子ジャーナル)

- [1] Biological Chemistry
- [2] Canadian Journal of Chemistry
- [3] Current Opinion in Lipidology

●新規購読

(洋雑誌)

- [1] Amyloid
- [2] Nature Methods

以下4タイトルについて、Pay Per Viewによる利用を認める。

- Journal of Environmental Radioactivity (Elsevier社)
- Asian Journal of Organic Chemistry (Wiley社)
- Chemistry - An Asian Journal (Wiley社)
- EMBO Journal (Wiley社)

●電子ジャーナルのみの購読へ移行

- [1] Nature(冊子体中止)
- [2] Nature Biotechnology(冊子体から電子版へ媒体変更)

●電子ジャーナルコンソーシアム参加

- | | |
|----------------------------------|------|
| [1] American Chemical Society | (継続) |
| [2] Wiley | (継続) |
| [3] Nature | (継続) |
| [4] Oxford University Press | (継続) |
| [5] Rockefeller University Press | (継続) |
| [6] Science Online | (継続) |
| [7] ScienceDirect | (継続) |
| [8] SpringerLink | (継続) |
| [9] Thieme | (継続) |
| [10] Royal Society of Chemistry | (継続) |

各コンソーシアムによって年毎に利用できるタイトルが変更されることがあります。

お知らせ

- 2015年4月より、試験的に3・4階閲覧室をラーニング・コモンズとして開放しました。また、9月にブラウジングコーナー(3階吹き抜け部分)と第2自習室の改装をおこないました。(P.6参照)
- 下記の電子ブックが新たに閲覧できるようになりました。
 1. 理系のための就活ガイド：業界研究・エントリーシート・面接対策 / 丸善出版
 2. 学生による学生のためのダメレポート脱出法 / 慶應義塾大学出版会
 3. アカデミックライティング入門：英語論文作成法 第2版 / 慶應義塾大学出版会
 4. 暮らしの薬草と漢方薬：ハーブ・民間薬・生薬 / 新日本法規出版
- 学生自身が図書館の図書を選ぶ「学生Web選書2015」を実施し、計84冊の図書を受け入れました。
- 大判プリンタ用のクロス(布)について、これまでより薄くて軽いものを導入しました。遠方の学会でのポスター発表にぜひご利用ください。
- 図書館は、授業やゼミ、サークル活動など、様々な用途での利用も可能です。貸出できる備品なども含め、お気軽にカウンターまでお尋ねください。